

No.574 (改題534号)
2021年
2月23日(火)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所: 新社会党
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三成工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4火曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

コロナ禍が雇用・労働を直撃
ひょうごユニオンが一斉ホットライン

長らくコロナ禍の雇用・労働への影響は、緊急事態宣言の再発令・延長が追い打ちをかけるようにさらに深刻なものになっている。2月9日の厚生労働省の発表でも、コロナ禍に関連する解雇・雇止めは、見込みを含めて累計8万6551人で、直近の1週間での増加幅も拡大し、緊急事態宣言の対象地域を中心に解雇が加速していることが明らかになっている。数字に表れてこない失業も多く、失業の実態はこの数字をはるかに上回る。こうした中、ひょうごユニオン(岡崎進委員長)は1月29、30日の両日、傘下の県内8つの地域ユニオンで「コロナ緊急事態宣言 生活と雇用を守るホットライン」を一斉に開設し各地で電話相談活動に取り組んだ。



1月29、30日に電話相談に取り組んだ武庫川ユニオン、神戸ワーカーズユニオン、あかし地域ユニオン(上から順に)

ホットラインに取り組んだのは、労働組合武庫川ユニオン、ユニオンあしや、神戸ワーカーズユニオン、あかし地域ユニオン、はりまユニオン、姫路ユニオン、但馬ユニオン、丹波ユニオンの8つの地域ユニオン。

ひょうごユニオンの集計によると今回の相談件数は18件。相談内容での分類では、賃金・休業補償問題5件、契約・不利益変更問題4件、解雇・退職勧奨問題4件、労働時間・休日問題2件(重複あり)などで、これらのいずれもがコロナの感染拡大が影響している。主な相談内容は、「コロナによる営業悪化で人員削減。希望退職募集と15%の賃下げ・ボーナスカットが行われた。希望退職に応じる方がいいのか」(旅行会社勤務)▽「コロナによる営業時間短縮で、非正規の労働時間が4分の3に短縮。生活できない」(アパレル販売員)▽「昨年末で週20〜30時間働いていたが、今年になり週1日(2・5時間)まで減少。どうすればいいのか」(ビル清掃)▽「コロナで売り上げが低下。月20日、1日10時間乗車しているが、客がいない。収入は日に約5〜6千円。生活できない」(タクシー運転手)▽「緊急事態宣言が発令されても会社が休業を指示しない。客がいないため、賃金が大幅に減少。」

雇用調整助成金の手続きを会社に言っても、「休業しないので手続きはできない」と拒否された(タクシー運転手)▽「会社から在宅勤務を指示され、週2日休んでいる。社員は有給、非正規は年休扱い。年休が減り続けるのは困る。日給なので、月5〜6万円の減収が痛い。出勤した日は仕事が溜まっており、残業になるが、結局はサービス残業(事務職)——などがある。ホットラインに取り組んだ岡崎委員長は、次のように感想を語っている。「相談件数は決して多くはなかったが、この時期、困っている人と少しでもつながれたのはよかった。新型コロナ対応休業支援金・給付金のことなど、支援制度が労使それぞれにあまりよく知られていない実情も改めてよくわかり、課題だ。非正規労働者の格差も深刻で、今後、最低賃金引上げの運動などにつなげて春闘の課題としたい。」

賃金不払い企業に抗議行動
ユニオンあしやが支援の仲間と

ユニオンあしや(小畑広土委員長)は2月2日、支援の県下の地域ユニオンの仲間と共に、正当な理由もなく2人の組合員に「自宅謹慎」を強い、3か月も賃金を支払わない新浪花運輸(株)(本社伊丹市)に対して抗議を行う一方、尼崎市内の神戸日野自動車(株)の敷地内にある営業所の所長(直属上司)に申し入れを行った。行動には17人が参加した。申し入れた内容は、①2人の組合員と話し合いの場を持ち、直属上司として2人の思いを受け止めること、②所長は2人が就労できるよう進言すること、③2点で、賃金を3か月も支払わない会社の暴挙に対する当たり前の申し入れ内容だ。抗議集会のさ中、近所



ひょうご(115)
描き歩き
加古川大堰
(加古川市)

加古川の河口から10キロほど上流の池尻橋と上荘橋の間に加古川大堰がある。一級河川・加古川は幹川流路延長96キロに及ぶ県下最大の川で、11市3町を潤す。加古川大堰は、この川の治水と水需要に対処するため9年をかけて約30年前に造られた。長さ400m、高さ6mの可動堰で、両岸にアユが遡上できるように階段式の魚道がつけられている。この大堰の管理事務所南側に大堰記念公園があり、加古川の流れを望む憩いの空間になっている。堰の上流側の水面を利用してボートコースが設定されていて、公式大会ができる。秋に加古川レガッタの名で関西学生秋季選手権が開かれ、関西に限らず西日本の大学が参加する大会となっている。市民にも気軽にボート競技を楽しんでもらおうと、右岸に出来た市立漕艇センターではボート教室が開かれ、その成果を市民レガッタ大会で競う。宿泊施設を備えたこのセンターにはナックルフォア艇をはじめ種類も豊富に艇が備えられており、艇を預かり保管もしている。堰の下流側は河川敷が広がり、テニスコートやグラウンドなどもあって、ジョギングやウォーキングやスポーツを楽しむ姿がよく見られる。(嶋谷)



今回の抗議行動にも警察官が過剰な介入をしてきて行動の制約を受けた=2月2日、尼崎市

水脈

各種の世論調査でも7〜8割が開業に否定的な「危機」に止めを刺すかよ。うな激震が東京五輪を襲った。東京五輪・パラ組織委員会会長のとんでもない女性蔑視発言がその発端であり、その後の辞任表明や後任選びをめぐる混乱と迷走のドタバタ劇の醜態で恥の上塗りを重ねて、日本の恥部ともいべき内情を世界にさらした▼振り返れば、トランプ続きの東京五輪である。招致をめぐる贈賄疑惑は消えていない。メイン会場の国立競技場建設計画のやり直し、盗作が疑われた公式エンブレムのつくり直し。各種競技の会場変更問題。そして、全く予想にはなかったコロナのパンデミックによる開催延期……。開催経費も当初予算の何倍にも膨れ上がってしまった。そこにさらにみそをつけたのが今回の女性蔑視発言をめぐる一連の騒動だ▼ただ、さらけ出された問題は五輪の領域にとどまらず、まさに世界ジェンダーギャップ指数ランキング121位の国の内実であり、これを容認・放置してきた旧来の保守的な社会意識・社会状況の根深さではないか▼その意味で、日本社会への重大な問題提起だと受け止め、多様性やジェンダー平等にそれぞれが改めて向き合い、自ら問い直すことに繋げたい。

藤原辰史氏 講演要旨③

「コロナ後の社会を生きる指針」

―異議申し立てを自粛してはいけぬ―

■見せかけではないエコロジ―

最後に、では今日のよ
うな状況の中でどんな思
想を紡いでいくことがで
きるか、皆さんと考えて
いきたい。

私が強く申し上げたい
のは、「見せかけのエコロ
ジ―」ではない思想であ
る。今、国連などでもS
DGsがよく言われている。
SDGsの内容は一
見耳心地よく聞こえるが、
多くのグローバル企業が
口を揃えてSDGsをア
ピールすることで、ある
意味、集団的な責任逃れ
をしている場合も多い。

しかし、誰一人飢えさせ
ないということ、経済
成長を一緒に続けるとい
うSDGsの思想に、私
は疑い深い気持ちを抱く。
これまでの経済システム
でよかったのかと、厳し
く問うていかなければな
らない。新自由主義でい
いのか、ということだ。

流行に惑わされることの
ない、揺るぎない思想が
今、求められていると思
う。

ひとつ上げるとするな
ら、肉の問題である。今
回、新型コロナで、食肉
処理場で多く感染が拡大
したことがよく報道され
た。アメリカでも黒人や
ヒスパニックの労働者が
多く感染して、食肉工場
を閉めざるを得なかった
と報道されている。ドイ
ツでも、テニスという
大手食肉企業が、ルー
マニア系の移民をかなり
狭い場所に閉じ込めて生
活させ、低賃金かつ厳し
い労働環境で働かせた結
果、クラスターが発生し
た。こういう労働の状況
や、食肉処理場のような
場所での感染が起るのだ、
ということが明らかにな
った危機の時代には、必
ず食肉処理場が警報を鳴
らす。100年ほど前、

（邦題II『ファストフ
ードが世界を食いつくす』
という本の中で、ファス
トフード産業が最終的に
頼りにしている食肉処理
場、膨大な回転数の早
いベルトコンベアの中
で、多くの労働者が手や指を
失い、怪我をして、ファ
ストフードや小売店が求
める大量の食肉を処理し

ば、次は違う移民の集団
をちょっと低い給料で雇
う。彼らがストライキを
起こすと、今度は全国の
黒人労働者を集めてスト
破りをさせる。そんな中
で作られ、加工される肉
にもネズミやいろんな肉
が混ざったり、害虫が混
ざったりして、スパムと
して売られている。そう
いう状況に、シンクレア
は小説を通じて警鐘を鳴
らした。

また、つい20年前にも
有名なエリック・シユロ
ーサーというアメリカの
ジャーナリストが、『ファ
ストフード・ネイション』
という本で、

「私たちは本来、美味し
いものを食べて、人と語ら
う。彼らに時間を過す
るために生きてきた
ことを明らかにした。」
そういう意味で、私た
ちのフード、食べるとい
う当たり前の事実も、こ
のコロナ禍の中で、非常
に不正義、不公正な状況
の中で営まれたというこ
とが明らかになった、と
私は思っている。

そんな中で私たちが考
えるべき思想は何なのか。
ひとつは、いま、培養
肉が注目されている。牛
や豚の細胞を分裂させて
実験室で培養し肉を作っ
ていく。それによって、
ベジタリアンも食べられ

る。牛や豚を育てなくて
いいので、飼料も育てな
くていい。そうすると、
地球環境問題もクリアで
きる。そういうふうなこ
とが、にわかにアメリカ
で言われるようになって
いる。この培養肉は日本
でも結構注目されている
が、私ほども違和感があ
る。これが、本当に私
たちが手に入れたい食
物のなか、と思う。もち
ろん、いろんな意見の人
がいて、これで地球が救
えるという意見もある。

だが、本来、私たちは
何のために生きてきてい
るのかという問いがある。

（邦題II『ファストフ
ードが世界を食いつくす』
という本の中で、ファス
トフード産業が最終的に
頼りにしている食肉処理
場、膨大な回転数の早
いベルトコンベアの中
で、多くの労働者が手や指を
失い、怪我をして、ファ
ストフードや小売店が求
める大量の食肉を処理し

る。牛や豚を育てなくて
いいので、飼料も育てな
くていい。そうすると、
地球環境問題もクリアで
きる。そういうふうなこ
とが、にわかにアメリカ
で言われるようになって
いる。この培養肉は日本
でも結構注目されている
が、私ほども違和感があ
る。これが、本当に私
たちが手に入れたい食
物のなか、と思う。もち
ろん、いろんな意見の人
がいて、これで地球が救
えるという意見もある。

だが、本来、私たちは
何のために生きてきてい
るのかという問いがある。

このシステムは、トッ
プダウンではなく、中央
集権型でもなく分散モデ
ルである。微生物の力を
借りるということは、一
方で、いま日本がやろう
としている化学肥料と農
薬を中心とした競争力の
強い農業とは違って、日
本が棄権した「小農の権
利宣言」にあるように、
スモールサイズの、化学
肥料と農薬による土壌劣
化を防ぐような、土壌を
見直すようなものだ。

いま、土壌劣化は世界
的に非常に深刻な問題だ。
日本では全く報道されな
いが、土壌生産力が落ち
ている。大事なのは、生
ごみを捨てずに分解する
ようなシステムを築いて
いくことである。生ごみ
を捨てるのは止めよう。
生ごみは重いので清掃員
たちの腰を痛める。マン
ションやアパートに住む
人でも、大きなコンポ
ストを使えばいくらでも分
解してくれる。

また、非常に水分を含
んだ生ごみに、大きな火
や重油を使ってごみを燃
やしていることも問題で
ある。世界中のごみ焼却
炉の数の内、半分は日本
にある。日本はごみを燃
やす国で、地球を破壊し
まくっている。これを微
生物に分解させるだけで、

生物に分解させるだけで、

生物に分解させるだけで、

生物に分解させるだけで、

ポストコロナの思想 ― 何をどう変えていくのか

（邦題II『ファストフ
ードが世界を食いつくす』
という本の中で、ファス
トフード産業が最終的に
頼りにしている食肉処理
場、膨大な回転数の早
いベルトコンベアの中
で、多くの労働者が手や指を
失い、怪我をして、ファ
ストフードや小売店が求
める大量の食肉を処理し

る。牛や豚を育てなくて
いいので、飼料も育てな
くていい。そうすると、
地球環境問題もクリアで
きる。そういうふうなこ
とが、にわかにアメリカ
で言われるようになって
いる。この培養肉は日本
でも結構注目されている
が、私ほども違和感があ
る。これが、本当に私
たちが手に入れたい食
物のなか、と思う。もち
ろん、いろんな意見の人
がいて、これで地球が救
えるという意見もある。

だが、本来、私たちは
何のために生きてきてい
るのかという問いがある。

このシステムは、トッ
プダウンではなく、中央
集権型でもなく分散モデ
ルである。微生物の力を
借りるということは、一
方で、いま日本がやろう
としている化学肥料と農
薬を中心とした競争力の
強い農業とは違って、日
本が棄権した「小農の権
利宣言」にあるように、
スモールサイズの、化学
肥料と農薬による土壌劣
化を防ぐような、土壌を
見直すようなものだ。

いま、土壌劣化は世界
的に非常に深刻な問題だ。
日本では全く報道されな
いが、土壌生産力が落ち
ている。大事なのは、生
ごみを捨てずに分解する
ようなシステムを築いて
いくことである。生ごみ
を捨てるのは止めよう。
生ごみは重いので清掃員
たちの腰を痛める。マン
ションやアパートに住む
人でも、大きなコンポ
ストを使えばいくらでも分
解してくれる。

また、非常に水分を含
んだ生ごみに、大きな火
や重油を使ってごみを燃
やしていることも問題で
ある。世界中のごみ焼却
炉の数の内、半分は日本
にある。日本はごみを燃
やす国で、地球を破壊し
まくっている。これを微
生物に分解させるだけで、

水道、再び公営化!
欧州・水の質から日本が学ぶこと

岸本聡子
Tomoko Kishimoto

なぜ日本は
水道を売ろうと
するのか?

「水道再公営化
178件!」

集英社新書

参考文献として、岸本聡子
著『水道、再び公営
化』

改憲の動きをウォッチング

■政権交代の意志の明確化を「市民連合」が立

打ち出すことによって、
国民の政治転換への期待
は一層高まると考える」
「小選挙区においてでき
る限り多くの野党統一候
補を立てることはもはや
立憲野党と市民にとって
自明の前提となり、選挙
協力の体制を整備し、そ
れに関する情報について
野党を支える市民と共有
する」ことを呼びかけて
いる。

4月の衆参補欠選挙か
ら激しい戦いが始まる。
「重大な憲法問題を惹
起」 「コロナ関連法で
学者70人超が反対表明
」も問題である」としてい
る。

することを可能にする、
本末転倒な法案であり、
政府の失策を個人責任に
転嫁するものである」と
厳しく批判。「らい予防法
と同様、重大な憲法問題
を惹起する」と指摘し、
罰則を伴う「命令の脅し
で時短や休業を強行させ
る内容となっており」、
「営業の自由」(憲法22
条、29条)や「財産権」
(同29条)を不当に侵害
し、生命や生活の権利を
奪いかねない」と指摘。
「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

対し、①新型コロナウイ
ルス蔓延を食い止めるた
めの医療政策の拡充、②
生命、生活、雇用を守る
ための政策の拡充、③総
選挙に向けた政治転換の
意志の明確化、④総選挙
における選挙協力の明確
化、⑤総選挙における共
通政策 ― 具体的な行
動として求めている。
とりわけ重要な関わりと
なる総選挙については
「連立政権の樹立に向け
て立憲野党、さらには危
機感を同じくする政治家
による連立政権の構想を
かなりのごみの量を減ら
すことができる。そうい
う知恵が、コロナによっ
て破壊された循環社会を
復活させる大きな課題に
なる。」

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

対し、①新型コロナウイ
ルス蔓延を食い止めるた
めの医療政策の拡充、②
生命、生活、雇用を守る
ための政策の拡充、③総
選挙に向けた政治転換の
意志の明確化、④総選挙
における選挙協力の明確
化、⑤総選挙における共
通政策 ― 具体的な行
動として求めている。
とりわけ重要な関わりと
なる総選挙については
「連立政権の樹立に向け
て立憲野党、さらには危
機感を同じくする政治家
による連立政権の構想を
かなりのごみの量を減ら
すことができる。そうい
う知恵が、コロナによっ
て破壊された循環社会を
復活させる大きな課題に
なる。」

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

対し、①新型コロナウイ
ルス蔓延を食い止めるた
めの医療政策の拡充、②
生命、生活、雇用を守る
ための政策の拡充、③総
選挙に向けた政治転換の
意志の明確化、④総選挙
における選挙協力の明確
化、⑤総選挙における共
通政策 ― 具体的な行
動として求めている。
とりわけ重要な関わりと
なる総選挙については
「連立政権の樹立に向け
て立憲野党、さらには危
機感を同じくする政治家
による連立政権の構想を
かなりのごみの量を減ら
すことができる。そうい
う知恵が、コロナによっ
て破壊された循環社会を
復活させる大きな課題に
なる。」

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

対し、①新型コロナウイ
ルス蔓延を食い止めるた
めの医療政策の拡充、②
生命、生活、雇用を守る
ための政策の拡充、③総
選挙に向けた政治転換の
意志の明確化、④総選挙
における選挙協力の明確
化、⑤総選挙における共
通政策 ― 具体的な行
動として求めている。
とりわけ重要な関わりと
なる総選挙については
「連立政権の樹立に向け
て立憲野党、さらには危
機感を同じくする政治家
による連立政権の構想を
かなりのごみの量を減ら
すことができる。そうい
う知恵が、コロナによっ
て破壊された循環社会を
復活させる大きな課題に
なる。」

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

対し、①新型コロナウイ
ルス蔓延を食い止めるた
めの医療政策の拡充、②
生命、生活、雇用を守る
ための政策の拡充、③総
選挙に向けた政治転換の
意志の明確化、④総選挙
における選挙協力の明確
化、⑤総選挙における共
通政策 ― 具体的な行
動として求めている。
とりわけ重要な関わりと
なる総選挙については
「連立政権の樹立に向け
て立憲野党、さらには危
機感を同じくする政治家
による連立政権の構想を
かなりのごみの量を減ら
すことができる。そうい
う知恵が、コロナによっ
て破壊された循環社会を
復活させる大きな課題に
なる。」

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

対し、①新型コロナウイ
ルス蔓延を食い止めるた
めの医療政策の拡充、②
生命、生活、雇用を守る
ための政策の拡充、③総
選挙に向けた政治転換の
意志の明確化、④総選挙
における選挙協力の明確
化、⑤総選挙における共
通政策 ― 具体的な行
動として求めている。
とりわけ重要な関わりと
なる総選挙については
「連立政権の樹立に向け
て立憲野党、さらには危
機感を同じくする政治家
による連立政権の構想を
かなりのごみの量を減ら
すことができる。そうい
う知恵が、コロナによっ
て破壊された循環社会を
復活させる大きな課題に
なる。」

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

「社会的害悪が明確で悪
質な行為だけを『犯罪』
として法律で定めること
ができるという『適正手
続き主義』(同31条)から
も問題である」としてい
る。

■「ミニパリズム」

そんな中で注目されて
いるのが「ミニシパリ
ズム」という思想である。
これは、トップダウンで
はなく、自治の力を回復

【3面11〜12頁】



藤原辰史(ふじはらたつし)さん 1976年、北海道旭川市生まれ、島根県横田町(現・奥出雲市)出身。京都大学人文科学研究所准教授。専門は農業史。『給食の歴史』(岩波新書、2018年)、『分解の科学』(青土社、2019年)など著書多数。最新刊に『縁食論』(三ツミ社、2020年)。

18歳まで医療費無償化、高校生に給付型奨学金、中学1年生に35人学級導入

明石市の2021年度予算案



明石市役所

明石市は2月15日、2021年度予算案を明らかにした。それによると、一般会計の予算規模は、前年度より53億円増で過去最大規模の1191億円。

歳入では、コロナ禍の収入減や法人税率引き下げで個人市民税が7億円減、法人税が12億円減、コロナ減税で資産税が6

億円減になり、それを地方交付税と臨時財政対策債で35億円を補う厳しい内容になっている。歳出では、「SDGs未

費の無償化や高校生の給付型奨学金の支給(募集人員・100人)、さらに中学1年生への35人学級の導入などで、市民に

寄りそう予算案となっているといえよう。予算案は2月19日から始まる定例市議会にて審議される。(永井)

【2面からのつぎ】(水、食、風景、土地、知識という共有すべきもの)を奪い続けてきた。いま、ヨーロッパで起

料を回そうとなっている。バルセロナを中心として行われているので「バルセロナinコモン」という

私たちは国会中継はよく見るが、自治体の議会の中継を見ることを怠っている。本当は、国と同

えた「後付け」のものである。防犯カメラの設置について、かつて病院側は団体交渉で、医療事故防止の観点から設置したと述べた。ところが、

実際に経営側にとって気に入らない職員の実態を監視するために用いられていたことが明らかに

ひょうごのまちをねて

神戸市須磨区

開発免れ里山が残った 神戸市が多井畑西地区の里山の保全・活用へ取り組み示す

神戸市須磨区と垂水区にまたがる多井畑西地区の里山をめぐり、神戸市は昨年7月29日、市長の定例記者会見で「多井畑西地区・里山保全・活用

イクリイティブと16年に売買契約を結び、セブ&アイクリイティブは大型ショッピングセン

宅地開発を計画。だが、計画はなかなかまとまらず、昨年4月、神戸市が

の事業から撤退してURとの契約は白紙に戻った。保有土地の処分を急ぎたいURは神戸市に無償で

年から神戸地区労働水地区会議を通して毎年、区長に要望書を提出してきた。14年に連絡会をつ

課、須磨区まちづくり課との話し合いが持たれ、今後どう具体化していくかの検討に入った。さら

また、「姫路ユニオンが行ったビラまきの違法性」に関する質問があった。10月30日の第2回期日では、裁判官から「原告の組合員Aについて、解雇理由に該当する事実関係が争点となる」といった見解が示された上で、「被告の主張は抽象的であるので、日時・内容等を一覧にして具体的に立証するよう」にこの依頼があった。

労働組合の存在そのものを嫌悪し、職場から組合員を排除するために嘘の証拠をでっち上げるような経営者の不法行為を許してはならない。私たちは、法廷闘争と併せて地域ビラ配布行動を継続することで、この闘いに完全勝利したい。

神戸市の発表ははやや唐突な感じだったが、これまでどの経緯は？

を所有するUR(都市再生機構)が、6割を所有する地主ら(約90人)と共に19年3月までに区画整理事業組合を結成することを条件にセブ&アイ

多井畑西地区の里山を案内する中島秀男さん=2月6日

大都市の市街化区域に指定されていた里山が保全される例は全国でもめずらしく、その意味でも画期的な神戸市の方角転換だと言えよう。

神戸市の発表内容はすばらしいと思うが、これからの課題としては？

多井畑西地区の里山を案内する中島秀男さん

多井畑西地区の里山を案内する中島秀男さん

多井畑西地区の里山を案内する中島秀男さん

求められる保全への今後の具体案

①生産緑地の維持(市が譲り受けた土地にある生

多井畑西地区の里山を案内する中島秀男さん

多井畑西地区の里山を案内する中島秀男さん

多井畑西地区の里山を案内する中島秀男さん



不当解雇撤回の勝利へ

姫路田中病院から不当解雇された組合員の解雇撤回を求めて提訴した裁判の期日がこれまで3回も「作成可能であり、証拠として信用するに足り

病院側は、「Aという問題職員が再三の注意・指導にもかかわらず勤務態度を改めようとせず、病院との話し合いにも応じようとしない」といったため、やむなく解雇した」といったストーリーを作り上げた

えた「後付け」のものである。防犯カメラの設置について、かつて病院側は団体交渉で、医療事故防止の観点から設置したと述べた。ところが、実際に経営側にとって気に入らない職員の実態を監視するために用いられていたことが明らかに

若者のひろば

1月に2度目の緊急事態宣言が出されました。コロナ感染者数は増加しているさなかでしたが、今さら「緊急事態宣言」が出ることはないだろうと、私も含めて職場や周りの人たちは思っていたのに、13日に「宣言」が出されるといふことになり、職場ではあわててその対応に追われました。

前回は3割出動体制になるよう最低限の体制にしようと努力しましたが、実際に運用してみると、仕事が回らないことや在宅勤務日数をめぐるのさざこざもあって、今回は3割出動体制を組むのではなく、どの職員も週1日の在宅勤務を入れるシフトを組むことになりました。その結果、おおよそね5割の出動体制となりました。前回の体制より出勤人数は多くなり、働きやすくなったと思われましたが、前回とは職場の状況も違って、バタバタ感も前回以上に感じています。

する本などを读んだりして見識を広げるように」という指示が出されていましたが、今回は具体的な指示は出ていません。何人かに聞いてみると、家の片付けをしたり、ネットでのいろいろ検索したりと様々な回答でした。今回の緊急事態宣言は「前の時と違い、一度経験している」ともあり、さほど困難もなく業務も

体温計の準備もできていない、飛沫防止の対策もできておらず、所属の「消毒液もマスクも注文はしているがなかなか届かない」といった状況です。マスクにいたっては、所属から「仕事中や休憩時も含め、会話する時はマスクを着用するように」という指示が出されましたが、マスクは「個人で準備するように」ということになりました。仕事で必要なものは会社（職場）が準備するものだと思っ、そのことを周りの仲間と話してみましたが、「職員も多いし、個人に渡したら足りる気がない。予算もないから仕方ない」という声も出てきました。また、別の職員からは「それを正面から話しても埒あかん。どうせ『コロナに感染しないよう自己責任で対応してくれ』と言われる。みんなそこまで考えてないよ」という答えでした。積然としませんでしたが、これ以上追求したとしても周りにその意識がないので「これまでか」と思い、そこからは追求していません。

在宅勤務も回っています。前回は在宅勤務の導入やその内容、勤務シフトの作成、緊急連絡先の策定、コロナに感染した時やその疑いのある時の対応など、まさに「緊急事態」の対応が求められました。また、この時は所属や職場内のコロナ対策は十分ではありませんでした。アルコール消毒液はない、マスクもない、

今後の懸念は、緊急事態宣言を受けて最低限の人数で業務を行いました。しかし、これはあくまで「緊急事態」を受け取られて「最低人員で仕事を回すことができる」とされ、人員を減らせると思われていかないとのことです。(T・I)

緊急事態宣言下の職場

『里山資本主義』

漢台浩之、NHK広島取材班著／角川oneテーマ21／781円＋税

●経済の常識の転換を

新型コロナウイルスの原因は、経済成長による自然環境と野生動物の生態系の破壊であり、経済と物流のグローバル化が世界的感染を拡大させ、貧困・格差をさらに広げた。新自由主義や行き過ぎたグローバル主義から脱却し、地域分散や地産地消で地域経済重視への転換を図ることがコロナ感染の抑制策だと考え、再度、『里山資本主義』を読み直した。利潤を増やすための大量生産と大量消費、そしてコストダウン、リストラ等のグローバル経済がエネルギーや資源を浪費している。著者は、この「経済100年の常識」を打ち破ることを『里山資本主義』で訴えている。

●林業先進国オーストリアの取り組み
2009年10月、米国のマネー資本主義が暴発したリーマンショックが、ギリシャ、イタリア、スペイン等にも広がり、ユーロ危機に陥った。ところが、2011年、オーストリアの失業率は4.2%、1人当たり名目GDPは約5万ユーロで世界11位に回復した。人口は1千万人、国土は北海道とほぼ同じ広さのオーストリアが、なぜ早く経済回復したのか。その秘密こそ『里山資本主義』にある。森林面積は日本の15%だが、丸太の生産量は日本を上回る林業先進国である。山は険しいが、資格職の森林マイスターを中心に、最新鋭の機械や技術を活用し、山林資源量の管理、伐採区域・量の決定、販売先の確保等、持続可能な豊かな林業を構築してきた。その結果、作業環境の安全や教育・所得・生活の改善によって林業で働く若者が増大している。

本棚

森林はエネルギーと地域活性化の宝

●木質バイオで地域自立のオーストリア
オーストリアは1978年の国民投票で原発稼働反対を決めた。10年前まではガスや石油が主力であったが、中東やロシアの国際情勢悪化のため、エネルギーを化石燃料から木材に切り換え、地域経済の再生の切り札とした。木質バイオ発電ならびに排熱を暖房と給湯の地域熱供給システムとして確立し、また、7階建ての木造高層住宅などの木材需要の増加で、林業を産業として再生させた。

ハンガリーとの国境にある町ギュッシングは人口4千人。冷戦後、東欧諸国から安い農産物が流れ込み、農民の7割が出稼ぎとなった。町議会は化石燃料から木材への切り替えを決定。半官半民の公社を立ち上げ、木質バイオマスコージェネレーションによる発電と、延長35kmの熱配管による各家庭への地域暖房と給湯を実施し、10年余りでエネルギー自給率70%を達成、年間600万ユーロの灯油代等のお金が地域で回るようになった。安く安定した電気や熱を求めて50もの企業が進出して、約1100人の雇用を生み出している。

変臉 この權に手をそえて

「變臉」は、あの中国の川劇で有名な「変面」(中国では、「臉」は「レ」)と発音)のこと。変面師が手や扇を顔にかざした瞬間、お面が一瞬にして次々と変わっていく大道芸で、どのような仕組みでお面を変えていくのかは「秘伝」とされて

川劇とは中国四川省の伝統芸能で、明朝末期から清にかけて四川省に移り住んだ移民が各地の伝統文化を融合し、四川省独特の伝統芸能が築かれたが、変面はその中の一つだと言われている。変面が演じられるきっかけとなったのは、北齊時代(西暦500年代半ば)の蘭陵王の物語によるという。蘭陵王は、男らしく勇敢な戦士であったが、彼の顔立ちが女性的であったので、戦場では敵に軽蔑された。そのため、彼は戦場では恐ろしい仮面をつけて戦ったというのである。



しい仮面をつけて戦ったというのである。さて、この映画では、「変面王」と呼ばれる大道芸人、王(ワン)老人が登場する。年老いたが彼には子どもがいない。一子相伝(自分の子ども一人だけに技術を伝える)の伝統を継ぐには、どうしても自分の子どもが必要だ。切羽詰まったワンは、違法だと知りつつ幼児売買で男の子を買い、狗娃(クワ)と名付けて可愛がる。しかし間もなく、クワが女の子であることがわかってしまう。男の子の方が高く売れるので、性別を偽って売られたのだ。伝統芸は男にしか伝えないことでは決まっていた。怒ったワンはクワを追い出そうとするが、他に行くところがなくクワは必死に懇願する。ある夜、ワンの移動しながら大道芸を披露する。ある夜、ワンの留守にクワははろうそくを燃やして、ワンの部屋に侵入し、クワの顔を塗り替えて、男の子の姿になる。クワは驚き、逃げようとするが、王はクワを捕まえて、クワの顔を塗り替えて、男の子の姿にする。クワは驚き、逃げようとするが、王はクワを捕まえて、クワの顔を塗り替えて、男の子の姿にする。

現在、女性が「変面」を演じることは珍しくなくなりましたが、世界でも男女平等の意識が高まってきていると思っていれば、新しいコロナウイルス対策による女性へのしわ寄せ問題が持ち上がってきている。裕福な国で起きて

いる都市封鎖や経済崩壊により、貧しい国の人々は、なおさら収入が大幅に減少し、児童婚の増加や、女性が近代的な避妊法を利用できなくなるなど、経済危機による負担は特に少女たちにはかかる。2020年10月2日の朝日新聞「コラムニストの眼」。

シネマランド

老いた変面の名人と少女の絆描く

歌や舞やタカラジェンヌなど、男だけ、女だけの芸術は存在しているが、筋の通らない理由のもとにおこなう男女差別はなくしていくべきだ。特に日本は、「男女平等」では、世界153ヵ国中121位の最低クラスだ。(容)

監督 川口・ティエン
ミンノ1996年/中国・香港/101分